

出願資格

本学に志望確実で、以下の項目のいずれか一つに該当する者および2025年3月までに該当見込の者。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者。
- ③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、又は相当する課程を有するものとして認定、又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- ④文部科学大臣が大学入学資格を付与するものとして指定した専修学校高等課程（修業年限3年以上）を修了した者。

※大学・短期大学とも、出願資格として全体の学習成績の状況の基準は定めていません。

出願条件（家族・地域支援学科、短期大学保育科のみ）

- ・5月26日(日)、6月23日(日)、7月21日(日)の各オープンキャンパスにおいて実施する「白梅探究型入試」対象模擬授業に、いずれか1回以上参加すること（複数回参加可能）。
- ・模擬授業参加時に配布された「白探ワークシート」を出願時までに完成させて、出願書類とともに提出すること（1枚以上、最大3枚提出可）。

入学検定料（受験料）

35,000円

お振り込み方法は36ページのSTEP5を参照してください。

注意事項

- ①本学の白梅探究型入試は**専願制**ですので、他校との併願はできません。但し、本学の同窓生特別選抜（同一学科に限る）のみ、同時に出願することが可能です。その場合、白梅探究型入試の出願書類の中に「同窓生特別選抜」の出願書類を同封して郵送することができます。同封する場合に限り「出願書類(3)調査書」は1通の提出でかまいません（2通入れる必要はありません）。ただし、別々で郵送する場合には、調査書はそれぞれ1通ずつ必要になりますので予めご了承ください。同窓生特別選抜については別冊子の入学試験要項を確認してください。
- ②提出された出願書類は返還できません。
- ③入学願書に記載された住所宛に、合否通知が発送されます。出願時に今一度確認してください。
- ④選考方法に全体の学習成績の状況を用いるため、出願は出身学校から発行される調査書が提出できる方に限ります。
- ⑤廃校・被災により調査書が得られない方、その他出願資格や提出書類等に関して不明な点がある場合は入学センター（042-346-5618）までお問い合わせください。
- ⑥提出書類の有無、印刷した入学願書・写真票に写真が貼付されているか、もう一度確認してから郵送してください。書類不備の場合は出願を受け付けないこともありますので注意してください。
- ⑦白梅探究型入試を受験して思い通りの実力が発揮できなかった方でも、その他の総合型選抜（学力調査型入試、自己推薦型入試Ⅱ期、白梅特待生チャレンジ入試）や、一般選抜、共通テスト利用選抜など、その後他の入試区分で出願することができます。その場合、出願書類と入学検定料（受験料）は新たに必要となります（総合型選抜自己推薦型入試Ⅱ期は割引が適用されます）。

出願期間・出願書類

- Web 出願後、以下の書類を出願期間内に郵送してください（簡易書留・速達、締切日消印有効）。
Web 出願ならびに提出方法は 35～37 ページを参照してください。
- 志願者本人が記入する書類は、黒ボールペンを使用し、記入してください（鉛筆、消せるボールペンは使用しないでください）。

出願期間	2024年9月2日(月)～9月26日(木) [郵送・消印有効]	
出願書類	(1) 入学願書	Web出願・入学検定料納入後にA4サイズで印刷し、写真(下記(2)参照)を入学願書・写真票それぞれに貼付したもの。
	(2) 写真 (縦4cm×横3cm)	<ul style="list-style-type: none"> 入学願書、写真票の所定欄に貼付すること。 出願開始日より3ヶ月以内に撮影した上半身正面、脱帽、背景や枠なしのもの。 白黒、カラーいずれも可。 受験時に眼鏡をかける場合は、必ず眼鏡着用のうえ、撮影すること。 写りが鮮明なものを使用すること。 写真裏面に氏名を記入すること。
	(3) 調査書 (開封無効)	<ul style="list-style-type: none"> 出願開始日より3ヶ月以内に出身学校より発行されたもの。 出願書類を提出する段階で確定している最新の成績が記載された調査書を提出すること。 ※新型コロナウイルス感染症の影響による出席日数や特別活動の記録、指導上参考となる諸事項の記載が少ないことなどをもって、不利益を被ることがないよう考慮します。
	(4) 入学志願者記入票 (本学所定用紙)	43ページの用紙を使用し、受験者本人が記入したもの。 ※記載内容は受験及び入学後の教育の参考とします。
	(5) 学科が指定する課題(本学所定用紙)	
	家族・地域支援学科	白探ワークシート(最大3枚提出可) ※本学のオープンキャンパスで実施する「白梅探究型入試」対象の模擬授業参加時に配布されています。
	子ども心理学科	探究活動概要[様式F](63～64ページ) ①「子どもの心理(発達や育ち・家族への支援)」 ②「保育・幼児教育や子育て支援」 ③「学校教育やいじめ等」 ④「障害のある子どもの問題」 上記①～④に関連するテーマを自身で設定してください(①～④の複数に関連したことで構いません)。 試験当日のプレゼンテーションの方法、テーマ、プレゼンテーションの流れや内容を記入し作成してください。
	教育学科	探究活動概要[様式G](65～66ページ) 現代の学校教育が抱える課題の一つ挙げ、その課題の原因と解決のための具体的な方策について記載してください。 試験当日のプレゼンテーションの方法、テーマ、プレゼンテーションの流れや内容を記入し作成してください。
	短期大学 保育科	白探ワークシート(最大3枚提出可) ※本学のオープンキャンパスで実施する「白梅探究型入試」対象の模擬授業参加時に配布されています。

試験日と選考方法

試験日

試験日	2024年10月6日(日)	試験会場	本学校舎 (東京都小平市小川町1-830) ※詳しくは71ページを参照してください。
-----	---------------	------	--

選考方法

家族・地域支援 学科 および 短期大学 保育科	①面接(発表・質疑応答)	100点満点、試験時間約15分(発表3～5分、質疑応答10分程度) 2名の教員が受験者1名に面接する個別方式。 発表は、模擬授業を受けて自分自身で調べたことやその方法、学んだことなどを話してください(資料の持ち込みは自由※)。 複数の模擬授業に参加した場合、発表は1つの模擬授業を自分で選び、発表してください。 ※発表時に使用できるものは紙媒体のみで、パソコン等電子機器の持ち込みはできません。大学から機材等の貸出しも行いません。 発表終了後、発表の内容や、本学への理解、意欲や主体性、力を注いだ取り組みなどを質問します。
	②全体の学習成績の状況	高等学校段階の成績を判定の一部として使用します。
子ども心理学科 および 教育学科	①探究活動概要	〈子ども心理学科〉 100点満点とし、事前に作成のうえ、出願時に提出。 設定されたテーマの意義や適切さ、視点の独自性、探究活動の魅力などを考慮します。 〈教育学科〉 100点満点とし、事前に作成のうえ、出願時に提出。 探究活動概要の内容に即したテーマ設定となっているか、選択したテーマに関する知識が十分であるかどうか、論理的で説得力のある構成になっているか等を考慮します。
	②プレゼンテーション・ 質疑応答 (次ページの注意事項を 必ず確認してください)	100点満点、試験時間約20分(プレゼンテーション10分以内、質疑応答10分程度)。複数の教員が受験者1名に対応する個別方式。 探究活動概要で設定したテーマや内容について具体的な資料を示しながら、その課題や問題点、自分なりの提言や解決方法を話してください。プレゼンテーション終了後、プレゼンテーションの内容や、本学への理解、意欲や主体性、力を注いだ取り組みなどを質問します。
	③全体の学習成績の状況	高等学校段階の成績を判定の一部として使用します。

合格発表日(通知発送日)

2024年 11月1日(金)	可否に関わらず、受験者全員に合否通知を特定封筒郵便物(レターパックプラス)で発送します。 ※通知の到着は発表日以降になります。 ※学内掲示は行いません。 ※インターネットおよび電話での合否確認はできません。
-------------------	--

※白梅探究型入試に合格し、本学に2025年4月入学予定者は2025年1月に実施する総合型選抜白梅特待生チャレンジ入試に入学検定料(受験料)等無料で出願ができます。出願方法などの詳細は合格通知に同封してお知らせいたします。

入学手続期間

2024年11月1日(金)～11月15日(金)	締切日消印有効 入学手続については38ページを参照してください。
-------------------------	-------------------------------------

〈子ども心理学科、教育学科〉

プレゼンテーションにおける注意事項

〈子ども心理学科のみ〉

- ・発表するテーマは一つです（複数のテーマについて発表することはできません）。
- ・発表するテーマは、出願書類に記載されている①～④のいずれか一つ以上に関連するものを設定してください。（①～④の複数に関連したことで構いません）
- ・具体的な資料とは、新聞やネットの記事、書籍の記述内容、統計的な数字（自身で調べたものも可）をあらわす図や表などです。何の資料を用いたのかをプレゼンテーションの際に簡単に説明してください。
- ・プレゼンテーションの方法は下記のいずれかです。

- パソコンでPowerPointなどのプレゼンテーションソフトを使ったスライド提示形式
- 模造紙等大きな用紙を使ったポスター形式、壁新聞形式
- 画用紙・パネル等を使った紙芝居のような形式
- 黒板・ホワイトボードなどにその場で書く形式
- その他

〈教育学科のみ〉

- ・具体的な資料とは、新聞やネットの記事、書籍の記述内容、統計的な数字（自身で調べたものも可）をあらわす図や表などです。何の資料を用いたのかをプレゼンテーションの際に簡単に説明してください。
- ・プレゼンテーションの方法は下記のいずれかです。

- パソコンでPowerPointなどのプレゼンテーションソフトを使ったスライド提示形式
- 模造紙等大きな用紙を使ったポスター形式、壁新聞形式
- 画用紙・パネル等を使った紙芝居のような形式

〈子ども心理学科、教育学科共通事項〉

- ・PowerPointなどのプレゼンテーションソフトを使ったスライド提示形式の場合は、スライドを印刷したものを1部、それ以外の形式では、配布する必要のある印刷物があればそれを1部、それぞれ試験当日に持参してください（試験当日に回収をします。回収するタイミングについては別途、試験当日に指示があります）。
- ・配布する印刷物には、それぞれ「受験番号」「氏名」「テーマ（タイトル）」を明記し、必要に応じてホチキス止めなどをしてください。
- ・プレゼンテーションの参考にした文献などがあれば、配布する印刷物に出典元を明記してください。
- ・パソコンを使用して発表する場合は、使用するパソコンを試験当日に持参してください。
- ・パソコンの他プレゼンテーションに必要な機材・用具は持参してください。
- ・試験会場となる教室はHDMIケーブル、もしくはRGBケーブルでの接続となります。持ち込みパソコンがどちらのケーブルにも接続できない場合は大学で設置するノートパソコンを使用してください。
- ・情報セキュリティの観点により、プレゼンテーションに使用するパソコンはインターネット接続に対応いたしません。
- ・不具合時の備えとして、プレゼンテーションに使用するデータをUSBメモリに入れて当日持参してください。
- ・パソコンの持ち込みが出来ない場合、事前に「探究活動概要」の使用する機材・用具欄〔その他〕にを入れて申し出てください。内容確認の上、当日本学にてパソコンを設置します（※本学で設置するノートパソコンの情報：Windows10/PowerPoint2019）。
- ・大きな音を出すもの（楽器・歌）や、受験者本人が持ち込みできない創作物・機材を使用することはできません。
- ・プレゼンテーションに使用する用具、配布する印刷物の事前発送に対応することはできません。必ず受験者本人が試験当日に持参してください。
- ・プレゼンテーションの方法・使用機材について本学より問い合わせをすることがあります。
- ・その他不明な点がある場合は、入学センター(042-346-5618)までお問い合わせください。